

令和5年度第1回津地域高等学校活性化推進協議会

配 付 資 料

- 津地域高等学校活性化推進協議会設置要綱・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
- 令和5年度 津地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿・・・・・・・・ P 2
- 【資料1】 令和5年度の協議について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- 【資料2】 津地域中学校卒業生数の推移と予測（含社会増減）・・・・ P 4
- 【資料3】 津地域中学校卒業生数と県立高等学校入学定員の推移と予測・・・・ P 5
- 【資料4】 津地域の高等学校の学科・コースについて（令和6年度）・・・・ P 6
- 【資料5】 全日制高等学校の設置学科と学級数の推移（津地域）・・・・ P 10
- 【資料6】 津地域の中学校卒業生進路先の推移・・・・・・・・ P 11
- 【資料7】 津地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況・・・・ P 12
- 【資料8】 津地域の県立高等学校の特色（各学校より）・・・・ P 15
- 【資料9】 津地域の県立高等学校卒業生（全日制）の進路状況・・・・ P 24

【別冊資料】 県立高等学校活性化計画（令和4年3月策定）

津地域高等学校活性化推進協議会設置要綱

(設 置)

第1条 少子化などの社会の変化が著しい中、津地域における高等学校の特色化、魅力化を図るとともに、生徒にとって魅力ある学習環境を整備するため、津地域高等学校活性化推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について具体的に検討し、協議する。

- (1) 今後の津地域全体における県立高等学校の在り方に関すること
- (2) 津地域の県立高等学校活性化の方策に関すること
- (3) 施設・設備に関すること
- (4) その他検討を要すること

(組 織)

第3条 協議会は、学識経験者、地域有識者、小中学校PTA関係者、高等学校PTA関係者、関係市町教育委員会教育長、小中学校長代表、県立学校長代表、教職員代表等で組織する。

- 2 協議会に、会長、副会長を置く。
- 3 会長及び副会長は、委員の中から互選により決める。
- 4 会長は会務を総理し、副会長は会長を補佐し会長に事故ある時は職務を代行する。
- 5 協議会は、必要に応じて関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(調査委員会)

第4条 協議会のもとに、必要に応じて調査委員会を設置する。

- 2 調査委員会は、テーマに応じて会長の指名する関係者で構成する。

(会 議)

第5条 協議会は、会長が招集し、会長が議事運営する。

- 2 協議会の庶務は県教育委員会事務局において処理する。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関する事項は会長が定める。

附 則

この要綱は令和5年12月1日から施行する。

令和5年度 津地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿

No		所 属 及 び 名 前
1	学識経験者	三重大学 教育学部 准教授 大日方 真史
2	地域有識者	津商工会議所 常務理事 塚澤 正樹
3		津市商工会 事務局長 家城 吉孝
4	市町教育委員会教育長	津市教育委員会 教育長 森 昌彦
5	県立高等学校長代表	県立久居高等学校 校長 中村 聖一
6	小中学校長代表	津市立美杉中学校 校長 太田 文彦
7	小中学校PTA代表	津市PTA連合会 会長 (津市立一志東小学校PTA会長) 木原 剛弘
8	高等学校PTA代表	津地区高等学校PTA連合会 代表 (津東高等学校PTA会長) 佐野 匡史
9	小中学校教職員代表	津市立香良洲小学校 教諭 橋本 直子
10	高等学校教職員代表	県立津商業高等学校 教諭 松井 秀行

令和5年度の協議について

1 はじめに

少子化が進行するとともに、予測困難なほど社会情勢が大きく変化する中、子どもたちを取り巻く課題はより複雑化・多様化し、学校のあり方や教育そのものの意義も問われています。こうした中、令和4年3月に、これからの時代を生きていく高校生に育む力や、本県の県立高等学校で進めていく教育など、これからの三重の高校教育のあり方を示す「県立高等学校活性化計画（令和4年度から5年間）」【別冊資料参照】を策定しました。

2 協議の進め方

「県立高等学校活性化計画」に基づき、津地域における活性化協議会として「津地域高等学校活性化推進協議会」を設置し、津地域での県立高等学校の学びと配置のあり方について検討を進めていきます。

令和4年度に生まれた子どもたちが中学校を卒業する15年先までの中学校卒業者の減少の状況等をふまえると、今後の津地域の県立高等学校の総学級数は段階的に減少していくことが見込まれます。協議会では、これからの時代に求められる学びの提供を実現するため、津地域の高等学校の学びと配置のあり方について、具体的な対応もあわせて検討を進め、その中で1学年3学級以下の高等学校については統合についての協議も行います。こうした検討・協議は、統合という結論ありきで協議するのではなく、地域の実情に応じ丁寧に進めていきます。

今年度の協議会では、地域の県立高等学校の現状と取り巻く状況、今後の地域の少子化の進行などについての情報を共有するとともに、今後の津地域の県立高等学校の学びと配置のあり方について協議します。

津地域 中学校卒業生数の推移と予測(含社会増減)

【資料2】

令和5年5月1日 教育政策課調べ

	R 2.3 卒業	R 3.3 卒業	R 4.3 卒業	R 5.3 卒業	R 6.3 現中3	R 7.3 現中2	R 8.3 現中1	R 9.3 現小6	R 10.3 現小5	R 11.3 現小4	R 12.3 現小3	R 13.3 現小2	R 14.3 現小1
津地域 (津市)	卒業生数 2,686	2,586	2,520	2,655	2,636	2,524	2,527	2,465	2,429	2,374	2,323	2,288	2,261
	前年度対比	-100	-66	135	-19	-112	3	-62	-36	-55	-51	-35	-27
	R5.3対比				-19	-131	-128	-190	-226	-281	-332	-367	-394
【参考】													
鈴鹿地域 (鈴鹿市・亀山市)	卒業生数 2,416	2,259	2,409	2,221	2,415	2,264	2,254	2,215	2,098	2,109	2,099	2,038	1,906
	前年度対比		150	-188	194	-151	-10	-39	-117	11	-10	-61	-132
	R5.3対比				194	43	33	-6	-123	-112	-122	-183	-315
伊賀地域 (伊賀市・名張市)	卒業生数 1,449	1,429	1,455	1,421	1,421	1,437	1,340	1,339	1,305	1,264	1,201	1,170	1,136
	前年度対比		26	-34	0	16	-97	-1	-34	-41	-63	-31	-34
	R5.3対比				0	16	-81	-82	-116	-157	-220	-251	-285
松阪地域 (松阪市・多気郡)	卒業生数 1,924	1,801	1,844	1,934	1,854	1,872	1,808	1,800	1,747	1,581	1,622	1,629	1,600
	前年度対比		43	90	-80	18	-64	-8	-53	-166	41	7	-29
	R5.3対比				-80	-62	-126	-134	-187	-353	-312	-305	-334
県内合計	卒業生数 16,489	15,777	16,244	16,055	15,893	15,669	15,463	15,253	14,747	14,408	14,045	14,001	13,487
	前年度対比		467	-189	-162	-224	-206	-210	-506	-339	-363	-44	-514
	R5.3対比				-162	-386	-592	-802	-1,308	-1,647	-2,010	-2,054	-2,568

【県立高校(全日制)】

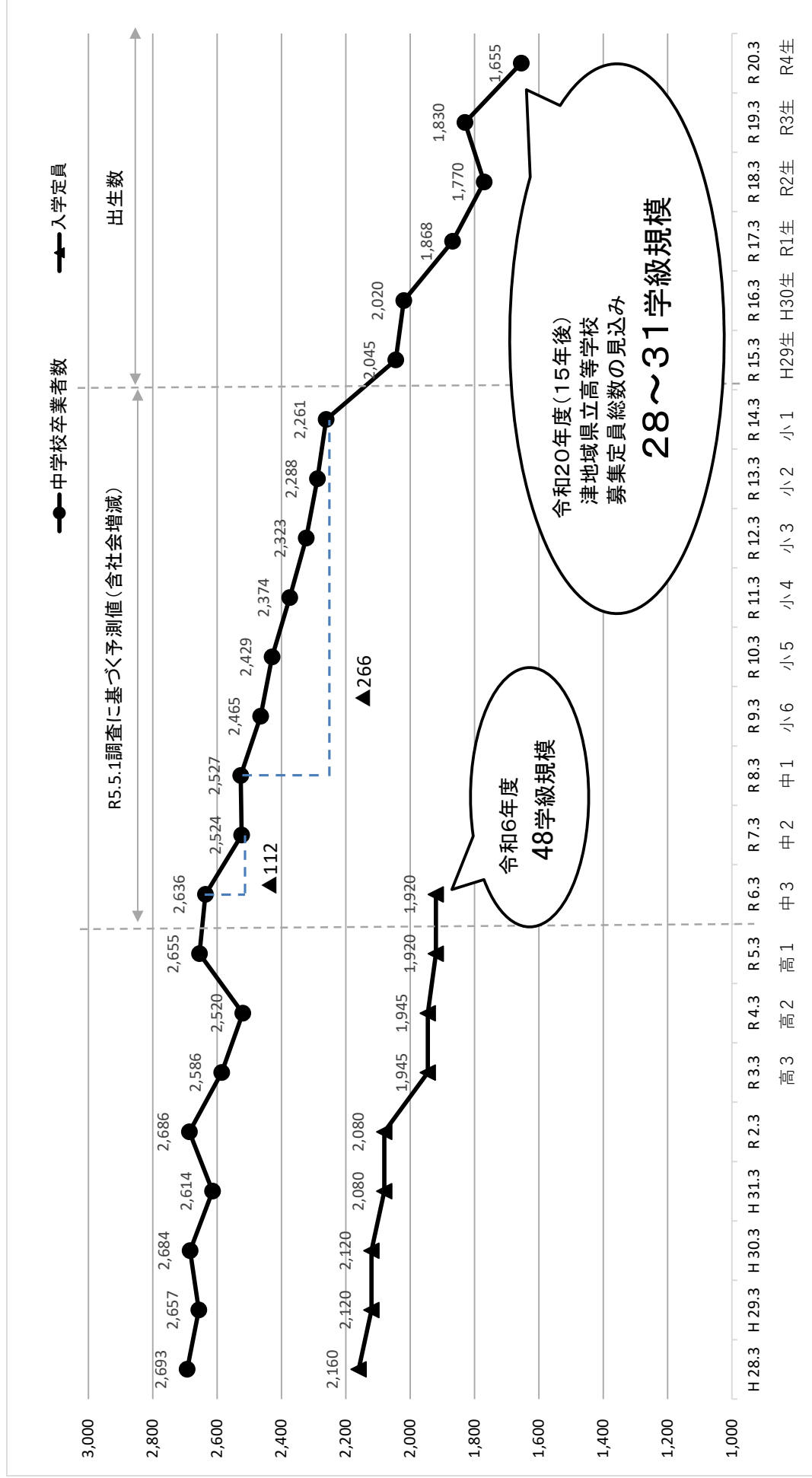
津地域	入学定員	2,080	1,945	1,945	1,920	1,920
	学級数(募集)	52	49	49	48	48
	欠員数	45	28	42	11	—
県内合計	学級数(募集)	285	271	274	268	263
	欠員数	343	325	324	334	—

【私立高校(全日制)】

高田	入学定員	560	560	570	565	560
	入学者数	585	562	595	613	—
セントヨゼフ	入学定員	130	125	135	130	130
	入学者数	74	61	75	72	—

津地域の中学校卒業者と県立高等学校入学定員の推移と予測

【資料3】



【津地域の出生数】

	H28年度 現小1	H29年度 5~6歳	H30年度 4~5歳	R元年度 3~4歳	R2年度 2~3歳	R3年度 1~2歳	R4年度 0~1歳
津市	2,040	2,045	2,020	1,868	1,770	1,830	1,655
合計	2,040	2,045	2,020	1,868	1,770	1,830	1,655

津地域の高等学校の学科・コースについて（令和6年度）

1. 全日制課程

県立 ・津高等学校 ・津西高等学校 ・津商業高等学校 ・津東高等学校 ・津工業高等学校 ・久居高等学校 ・久居農林高等学校 ・白山高等学校	普通科（320） 普通科（240）、国際科学科（80） ビジネス科（200）、情報システム科（40） 普通科（280） 機械科（120）、電気科（40） 電子科（40）、建設工学科（40） 普通科（200） 生物生産科（40）、生物資源科（40） 環境情報科（40）、環境土木科（40） 生活デザイン科（80） 普通科（40）、 情報コミュニケーション科（40）
私立 ・高田高等学校 ・セントヨゼフ女子学園高等学校 ・青山高等学校	普通科（560） II類特別選抜クラス、II類進学クラス、 I類進学クラス、6年制 普通科（130） スーパーアドバンスコース、 アドバンスコース 普通科（170） 特進Sコース、特進コース、進学コース

2. 定時制課程

県立 ・みえ夢学園高等学校	総合学科 午前の部（40）、午後の部（40） 夜間の部（40）
----------------------	---------------------------------------

3. 通信制過程

私立 ・一志学園高等学校	普通科（45） 全日型コース、土曜コース、 フレックスコース
---------------------	--------------------------------------

○ 課程

- ・全日制：通常の間帯において授業を行う課程
- ・定時制：夜間その他特別の間帯又は時期において授業を行う課程
- ・通信制：通信による教育を行う課程

○ 学科

- ・普通科：普通教育を主とする学科
 ※普通科、普通教育を施す学科として適当な規模及び内容があると認められる学科（学際領域に関する学科、地域社会に関する学科など）
- ・専門学科：専門教育を主とする学科
 【職業系】農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、情報科、福祉科など職業教育を主とする学科
 【普通科系】理数科、体育科、音楽科、美術科、外国語科、国際関係科など職業系以外の専門教育を施す学科
- ・総合学科：普通教育及び専門教育を選択履修の旨として総合的に施す学科

津地域の高等学校の学科・コースについて(令和6年度)

【資料4②】

学校名	大学科※	募集定員	1	2	3	4	5	6	7	8	
津	普通科	320	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	
	普通科		普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	
	津西	320	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	国際科学科	国際科学科	
	津商業	専門学科	240	ビジネス科	ビジネス科	ビジネス科	ビジネス科	ビジネス科	情報システム科		
		普通科	280	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科
	津東	240	機械科	機械科	機械科	電気科	電子科	建設工学科			
	津工業	240	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科			
	久居	200	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科			
	久居農林	240	専門学科	生物生産科	生物資源科	環境情報科	環境土木科	生活デザイン科			
	白山	80	普通科 専門学科	普通科	情報コミュニケーション科						
高田	560	普通科	普通科(Ⅱ類特別選抜クラス、Ⅱ類進学クラス、Ⅰ類進学クラス、6年制)								
セントヨゼフ女子学園	130	普通科	普通科(スーパーアドバンスコース、アドバンスコース)								
津地域全日制課程		1,920	Sクラス・Fクラス								
県立			全48学級 普通科※29 専門学科19 (工業6) (商業7) (農業4) (家庭2) 総合学科0								
私立		690									

※大大学の「普通科」には、普通科系専門学科を含む

普通科(特進Sコース、特進コース、進学コース) ※県外扱い

総合学科(午前の部)(40)、総合学科(午後の部)(40)、総合学科(夜間部)(40)

普通科(全日型コース、土曜コース、フレックスコース)

170

私立 青山

120

県立 みえ夢学園

45

私立 一志学園

【資料4③】

【参考】鈴鹿亀山地域の高等学校等の学科・コース

学校名	大学科※	募集定員		1	2	3	4	5	6	7	8
		普通科	専門学科								
鈴鹿亀山地域全日課程	神戸	普通科	320	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	理数科	理数科
	飯野	普通科	160	応用デザイン	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	文化教養(職業系)コース	普通科	普通科	理数科
	白子	普通科 専門学科	280	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	生活創造科
	石薬師	普通科	120	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科
	稻生	普通科	160	普通科	普通科	普通科	体育科	普通科	普通科	普通科	普通科
	亀山	普通科 専門学科	200	普通科	普通科	システムメディア科	システムメディア科	システムメディア科	システムメディア科	総合生活科	総合生活科
私立	普通科	475	475	普通科(特進コース・探究コース・総合コース) ※募集定員には中等教育学校後期課程(6年制)も含む							

全31学級
普通科※ 27
専門学科 4
(家庭2)
(情報2)
総合学科 0

※大学科の「普通科」には、普通科系専門学科を含む

- 定時制課程 県立 飯野 80 普通科
- 通信制課程 私立 徳風 240 普通科(総合コース、ドッグケアコース、パソコンコース、日本語コース、日本語コース、平日サポートコース) ※技能連携あり
- 高等専門学校 国立 鈴鹿工業高専 240 機械工学科(40)、電気電子工学科(40)、電子情報工学科(40)、生物応用化学科(40)、材料工学科(40)

【参考】伊賀地域の高等学校等の学科・コース

学校名	大学科※	募集定員		1	2	3	4	5	6	
		普通科	専門学科							
伊賀地域全日課程	上野	普通科	240	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	理数科	
	あけぼの学園	総合学科	80	総合学科(製菓調理、美容服飾、情報教養、健康福祉)	普通科	普通科	普通科	普通科	理数科	
	伊賀白鳳	専門学科	240	1,000	機械科(35人)、電子機械科(35人)、建築デザイン科(35人)、生物資源科(35人)、7学級 ※伊賀白鳳高校は240人定員、7学級	システム科(35人)、経営科(30人)、ヒューマンサービス科(35人)	普通科	普通科	普通科	
	名張	総合学科	200	総合学科(文理アドバンス、総合ビジネス、健康スポーツ、表現デザイン)	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	文理探究コース
	名張青峰	普通科	240	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	文理探究コース
私立	普通科	155	155	普通科						

全26学級
普通科※ 12
専門学科 7
(工業3)
(商業1)
(農業2)
(福祉1)
総合学科 7

※大学科の「普通科」には、普通科系専門学科を含む

- 全日制課程 私立 愛農学園農業 25 農業科 ※県外扱い
- 定時制課程 県立 上野 40 普通科
- 県立 名張 40 普通科
- 通信制課程 私立 英心桔梗が丘校 20 普通科(探究コース)
- 高等専門学校 私立 近畿大学工業高専 160 機械システムコース、電気電子コース、制御情報コース、都市環境コース (3年次よりコース選択)

【資料 4 ④】

【参考】松阪地域の高等学校の学科・コース

学校名	募集定員		1	2	3	4	5	6	7
	大学科※	専攻科							
松阪地域全日制課程	松阪	280	普通科	普通科	普通科	普通科	普通科	理数科	理数科
	松阪工業	200	工業化学科	機械科	繊維デザイン科	自動車科	電気工学科		
	松阪商業	160	総合ビジネス科	総合ビジネス科	総合ビジネス科	国際ビジネス科			
		80	総合学科	総合学科(郷土・環境、介護福祉、総合進学、コンピュータ)					
	飯南	200	普通科	普通科	生産経済科	環境創造科	食物調理科		
	相可	80	総合学科	総合学科(国際交流、総合スポーツ、美術工芸、生活福祉、環境技術)					
私立	530	普通科	普通科(特進コース、進学コース、6年制)						

全25学級
普通科 9
専攻科 12
(工業5)
(商業4)
(農業2)
(家庭1)
総合学科 4

※大学科の「普通科」には、普通科系専門学科を含む

- 定時制課程 県立 松阪工業 40 普通科
- 通信制課程 県立 松阪 200 普通科

津地域の中学校卒業生進路先の推移

卒業年	卒業生数	津地域(全日制)											合計
		県立									私立		
		津	津西	津商業	津東	津工業	久居	久居農林	白山	計	高田	セントヨゼフ	
R5.3卒	2,655	218	225	112	192	112	158	150	31	1,198	477	68	1,743
	100%	8.2%	8.5%	4.2%	7.2%	4.2%	6.0%	5.6%	1.2%	45.1%	18.0%	2.6%	65.6%
R4.3卒	2,520	214	204	115	189	124	154	150	40	1,190	441	70	1,701
	100%	8.5%	8.1%	4.6%	7.5%	4.9%	6.1%	6.0%	1.6%	47.2%	17.5%	2.8%	67.5%
R3.3卒	2,586	217	221	128	202	106	149	149	45	1,217	449	59	1,725
	100%	8.4%	8.5%	4.9%	7.8%	4.1%	5.8%	5.8%	1.7%	47.1%	17.4%	2.3%	66.7%

卒業年	津地域外(全日制)							定時制・通信制				合計	
	県立				県内私立・高専	県外	県内		県外		その他		
	鈴鹿亀山地域	伊賀地域	松阪地域	その他地域			定時制	通信制	定時制	通信制			
R5.3卒	126	24	91	97	226	49	613	73	91	1	91	43	299
	4.7%	0.9%	3.4%	3.7%	8.5%	1.8%	23.1%	2.7%	3.4%	0.0%	3.4%	1.6%	11.3%
R4.3卒	148	15	68	71	199	40	541	70	95	0	63	50	278
	5.9%	0.6%	2.7%	2.8%	7.9%	1.6%	20.4%	2.8%	3.8%	0.0%	2.5%	2.0%	10.5%
R3.3卒	163	27	90	71	224	32	607	63	90	0	57	44	254
	6.3%	1.0%	3.5%	2.7%	8.7%	1.2%	22.9%	2.4%	3.5%	0.0%	2.2%	1.7%	9.6%

【 R5.3 中学校卒業生（現高1）の津地域全日制高校以外への進路先】

* 津地域外（全日制） 合計613人

- ・ 鈴鹿亀山地域県立 (126人) 白子 (34)、飯野 (26)、亀山 (23)、神戸 (22)、稲生 (14)、石薬師 (7)
- ・ 伊賀地域県立 (24人) 名張 (11)、名張青峰 (11)、あけぼの (1)、伊賀白鳳 (1)
- ・ 松阪地域県立 (91人) 松阪 (46)、松阪工業 (15)、松阪商業 (15)、相可 (8)、昂学園 (6)、飯南 (1)
- ・ その他地域県立 (97人) 四日市 (60)、四日市工業 (10)、四日市南 (6)、宇治山田 (6)、四日市西 (2)、四日市四郷 (2)、四日市商業 (2)、桑名 (1)、いなべ総合 (1)、朝明 (1)、四日市中央工業 (1)、四日市農芸 (1)、菰野 (1)、川越 (1)、伊勢工業 (1)、鳥羽 (1)
- ・ 県内私立・高専 (226人) 鈴鹿 (69)、三重 (46)、鈴鹿高専 (39)、近代高専 (19)、海星 (14)、皇学館 (14)、伊勢学園 (13)、鳥羽商船 (5)、暁 (3)、津田学園 (2)、四日市メリノール学院 (1)、桜丘 (1)
- ・ 県外 (49人) 県外国公立全日制 (6)、県外私立全日制 (43)

* 定時制・通信制・その他 合計299人

- ・ 県内定時制 (73人) みえ夢学園 (68)、飯野 (2)、北星 (1)、松阪工業 (1)、伊勢まなび (1)
- ・ 県内通信制 (91人) 大橋学園 (28)、一志学園 (22)、英心 (18)、徳風 (11)、松阪 (8)、北星 (2)、英心桔梗が丘校 (1)、代々木 (1)
- ・ 県外定時制 (1人) 県外定時制 (1)
- ・ 県外通信制 (91人) 県外通信制 (91)
- ・ その他 (43人) 海外進学・就職・その他 (25)、特別支援学校 (18)

津地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況【令和5年度：現高1】

【資料7①】

学校名	学科・コース	R5 入学 定員	R4.12月 進学希望者数		前期選抜等			後期選抜			再募集			入学者 数	欠員
			定員との 差	募集定員	志願者数	合格内定者数	募集定員	志願者数	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数			
津	普通	320	393	73				320	367	320				320	0
	学校計	320	393	73				320	367	320				320	0
津西	普通	240	220	▲20				240	186	240				240	0
	国際科学	80	161	81	40	157	40	40	167	40				80	0
	学校計	320	381	61	40	157	40	280	353	280				320	0
津商業	ビジネス	200	248	48	100	226	108	92	124	92				200	0
	情報システム	40	46	6	20	31	22	18	11	18				40	0
	学校計	240	294	54	120	257	130	110	135	110				240	0
津東	普通	280	262	▲18	84	179	88	192	211	192				280	0
	学校計	280	262	▲18	84	179	88	192	211	192				280	0
津工業	機械	120	132	12	60	115	66	54	48	48	6	3	3	119	1
	電気	40	33	▲7	20	39	22	18	19	18				40	0
	電子	40	33	▲7	20	28	22	18	19	18				40	0
	建設工学	40	31	▲9	20	34	22	18	14	14	4	2	2	37	3
	学校計	240	229	▲11	120	216	132	108	100	98	10	5	5	236	4
久居	普通	200	162	▲38	60	144	66	134	132	132	2	5	2	200	0
	学校計	200	162	▲38	60	144	66	134	132	132	2	5	2	200	0
久居 農林	生物生産	40	43	3	20	40	22	18	17	18				40	0
	生物資源	40	37	▲3	20	40	22	18	17	17	1	1	1	39	1
	環境情報	40	42	2	20	41	22	18	17	17	1	0	0	39	1
	環境土木	40	26	▲14	20	26	22	18	20	18				40	0
	生活デザイン	80	67	▲13	40	66	44	36	36	36				80	0
	学校計	240	215	▲25	120	213	132	108	107	106	2	1	1	238	2
白山	普通	40	39	▲1	20	41	22	18	12	12	6	1	1	35	5
	情報 コミュニケーション	40	25	▲15	20	27	22	18	17	17	1	1	1	40	0
	学校計	80	64	▲16	40	68	44	36	29	29	7	2	2	75	5
地域内県立高校 計		1,920	2,000	80	584	1,234	632	1,288	1,434	1,267	21	13	10	1,909	11

※合格者数が入学者数と一致しないことがあるのは追検査による合格等を含むため

※「R4. 12月時点の進学希望者数」は、県内の国公私立中学校3年生を対象に実施された調査結果

津地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況【令和4年度：現高2】

【資料7②】

学校名	学科・コース	入学定員	R3.12月 進学希望者数		前期選抜等			後期選抜			追検査・再募集			入学者 数	欠員
			定員との 差	募集定員	志願者数	合格内定者数	募集定員	志願者数	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数			
津	普通	320	369	49				320	367	320				320	0
	学校計	320	369	49				320	367	320				320	0
津西	普通	240	187	▲53				240	165	240				240	0
	国際科学	80	209	129	40	187	41	39	157	39				80	0
	学校計	320	396	76	40	187	41	279	322	279				320	0
津商業	ビジネス	200	276	76	100	253	108	92	125	92				200	0
	情報システム	40	43	3	20	35	22	18	25	18				40	0
	学校計	240	319	79	120	288	130	110	150	110				240	0
津東	普通	280	245	▲35	84	143	87	193	212	193				280	0
	学校計	280	245	▲35	84	143	87	193	212	193				280	0
津工業	機械	120	91	▲29	60	85	66	54	46	47	7	2	2	115	5
	電気	40	35	▲5	20	33	22	18	14	15	3	2	2	38	2
	電子	40	40	0	20	38	22	18	21	18				40	0
	建設工学	40	38	▲2	20	36	22	18	14	14	4	3	3	39	1
	学校計	240	204	▲36	120	192	132	108	95	94	14	7	7	232	8
久居	普通	200	194	▲6	60	172	66	134	142	134				200	0
	学校計	200	194	▲6	60	172	66	134	142	134				200	0
久居 農林	生物生産	40	46	6	20	43	22	18	23	18				40	0
	生物資源	40	65	25	20	66	22	18	26	18				40	0
	環境情報	40	22	▲18	20	20	20	20	8	15	5	4	4	39	1
	環境土木	40	27	▲13	20	27	21	19	8	10	9	0	0	31	9
	生活デザイン	80	80	0	40	79	44	36	37	36				80	0
	学校計	240	240	0	120	235	129	111	102	97	14	4	4	230	10
白山	普通	70	43	▲27	28	44	31	39	19	19	20	7	6	56	14
	情報コミュニケーション	35	14	▲21	18	15	15	20	10	9	11	1	1	25	10
	学校計	105	57	▲48	46	59	46	59	29	28	31	8	7	81	24
地域内県立高校 計		1,945	2,024	79	590	1,276	631	1,314	1,419	1,255	59	19	18	1,903	42

※合格者数が入学者数と一致しないことがあるのは追検査による合格等を含むため

※「R3.12月時点の進学希望者数」は、県内の国公立中学校3年生を対象に実施された調査結果

津地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況【令和6年度：現中3】

【資料7③】

学校名	学科・コース	R 6 入学 定員	R 5. 12月 進学希望者数		前期選抜等			後期選抜			追検査・再募集			入学者 数	欠員
			定員との 差	募集定員	志願者数	合格内定者数	募集定員	志願者数	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数			
津	普通	320	414	94											
	学校計	320	414	94											
津西	普通	240	223	▲ 17											
	国際科学	80	154	74	40	143									
	学校計	320	377	57	40	143									
津商業	ビジネス	200	223	23	100	208									
	情報システム	40	24	▲ 16	20	20									
	学校計	240	247	7	120	228									
津東	普通	280	301	21	84	176									
	学校計	280	301	21	84	176									
津工業	機械	120	130	10	60	132									
	電気	40	40	0	20	39									
	電子	40	27	▲ 13	20	23									
	建設工学	40	48	8	20	46									
	学校計	240	245	5	120	240									
久居	普通	200	218	18	60	198									
	学校計	200	218	18	60	198									
久居 農林	生物生産	40	80*	58	18	20	54								
	生物資源	40		34	▲ 6	20	35								
	環境情報	40	80*	47	7	20	45								
	環境土木	40		32	▲ 8	20	32								
	生活デザイン	80	64	▲ 16	40	60									
	学校計	240	235	▲ 5	120	226									
白山	普通	40	27	▲ 13	20	27									
	情報 コミュニケーション	40	28	▲ 12	20	28									
	学校計	80	55	▲ 25	40	55									
地域内県立高校 計		1,920	2,092	172	584	1,266									

※合格者数が入学者数と一致しないことがあるのは追検査による合格等を含むため

※「R 5. 12月時点の進学希望者数」は、県内の国公立中学校3年生を対象に実施された調査結果

*久居農林:後期選抜はくくり募集（入学者を一括して募集し、入学後にそれぞれの学科・コースを決定する）

令和5年度 津高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

「自主・自律」の校訓のもと、高い知性と教養を持ったリーダーが育つ学校
 （自分で考え判断し、責任を持って行動することができ、高い志を抱いて社会に
 貢献することができる「自立した津高生」をめざしています）

2 学校の特色（普通科8学級）

(1) 「自主・自律」の精神

○津高校は明治13年（1880年）の津中学校の開校から数えて、143年の歴史と伝統があり、開校以来「自主・自律」の精神を大切にしています。それは「自分自身で判断し、責任をもって行動できること」であり、学校行事等では生徒が主体となって活動しています。

＜学校行事＞

縦割りディスカッション（全学年が縦割りで少人数グループに分かれ、上級生がリーダーとなって津高ライフについて語る）のほか、体育祭や文化祭、レクリエーション大会、また修学旅行や人権学習等も生徒が自主的に運営します。

○授業は65分×5限です。知的好奇心や自ら学ぶ力を引き出し、主体的な学びへとつなげていきます。対話的な学びをとおして論理的に考える力や自分の考えを発信する力、他者を理解・受容する力を向上させるとともに、互いに高め合って学力の伸長を図ります。難関大学を志す生徒が共に学び合う取組等も充実しています。

(2) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

○文部科学省から平成19年度にスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、令和5年度からⅣ期目の取組がスタートしました。先進的な理数教育を実施するだけでなく、世界を牽引する科学技術人材として将来活躍できるよう、探究心を高め「創造性」「国際性」「課題解決能力」を育む取組を行っています。

＜外部機関との連携＞

京都大学・大阪大学・名古屋大学・三重大学等の研究室での実験実習
 三重県総合博物館・井村屋グループ(株)・トヨタ自動車(株)等での研修

○全校生徒が3年かけて探究活動に取り組み、最終的には論文にまとめて成果を発表します。

○令和4年10月に台湾の高雄市立中山高級中學と姉妹校提携を締結し、オンラインを活用した共同研究やホームステイによる相互訪問を実施し、研究の成果を英語で発表する活動を行っています。

(3) タイムマネジメントによる学校生活の充実

○生徒一人ひとりが時間管理(タイムマネジメント)能力を高め、限られた時間を有効に使って計画を立て、学習と部活動等を両立し、充実した学校生活を送っています。

＜運動部＞ 陸上競技、硬式野球、軟式野球、弓道、剣道、バレーボール、
 バスケットボール、ラグビー、サッカー、卓球、バドミントン、ボート、
 硬式テニス、ソフトテニス、水泳、ダンス、ハンドボール

＜文化部＞ 文芸、美術、書道、音楽、茶道（表千家）、茶道（裏千家）、
 ホームライフ、将棋、Jr.Com、ジャグリング、軽音楽、邦楽、
 スーパーサイエンスクラブ(SSC)、吹奏楽、新聞・写真、応援団、クイズ研究

＜同好会＞ 国際交流、演劇

令和 5 年度 津西高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

- 高い志と広い視野を持ち、社会をリードする人材を育成する学校
- これからの社会を生き、未来を切り拓いていくのに必要な資質、能力を培う学校
- 確かな学力と豊かな人間性を育み、進路希望を実現する文武両道の進学校

2 学校の特色（国際科学科 2 学級、普通科 6 学級）

(1) 国際科学科

学問に対する強い情熱と好奇心に応え、理系・文系両分野の難関国公立大学への進学希望を実現し、将来、国際分野で幅広く活躍できる人材を育成する学科です。

○津西サイエンス・パートナーシップ・プログラム

平成 19 年度から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け、大きな成果を上げました。その成果を継続するため、平成 25 年度は「サイエンス・パートナーシップ・プログラム（SP）の指定を受け、平成 26 年度より「津西 SP」を実施しています。国際科学科を中心に大学と連携しながら、引き続き先進的な取組を行っています。

(2) 普通科

自分の得意分野や進路希望に応じて科目選択を行い、学習する力と真の学力を身につけて、文系・理系を問わず国公立大学や難関私立大学への進路実現を図り、将来、地域社会のリーダーとなる人材を育成する学科です。

○単位制

一般的な文系・理系の選択科目だけでなく、さまざまな進路希望に応じた多様な選択科目を設置しています。看護系、体育系、芸術系などへの進学にも対応し、習熟度別講座などの少人数講座も展開しながら丁寧な指導を行っています。

(3) 津西グローバルチャレンジプロジェクト（希望者）

国際理解や異文化理解を深めるため、「ニュージーランド海外語学研修（ホームステイ 10 日間）」、外国人講師による「ランゲッジ・ヴィレッジ英語研修（2泊3日）」、国内大学で学ぶ留学生と英語で討論する「エンパワーメントプログラム」実施し、英語運用能力を高める取組を行っています。

(4) 西考（課題研究プログラム）

以前からの取組である「地域テーマ型」に「キャリアデザイン型」、「学際型」の取組を加え、生徒の興味関心に応じた課題研究を展開しています。本校の課題研究「西考」は、地元起業家、NPO代表、医師、弁護士、科学技術系研究者など、現在活躍されている本校の卒業生が、「探究メンター」として各探究のグループに加わることで、幅広い分野の課題研究を展開しています。

(5) 部活動

創立以来、「文武両道」を校是とし、文化系、運動系ともにそれぞれ 17 の部活動を設置しています。毎年安定して、県内各大会で入賞、ベスト 8 等の上位の成績を収め、これまでに東海大会や全国大会出場の実績も残しています。特に、屋外の部活動については、多数の部が同時に活動できる第一グラウンドと野球専用の第二グラウンドを持ち、県下トップクラスの環境が整備されています。

令和5年度 津商業高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

- 「全力津商」の精神のもと、商業の見方や考え方を重視した学校教育をとおして「知識・技術」「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を育み、地域社会に貢献できる人材を輩出する学校

2 学校の特色（ビジネス科5学級、情報システム科1学級）

(1) 各学科の特色

○ビジネス科

ビジネス社会で必要とされる幅広い知識と技術（経営状況と経済の動向を読み解く力）を高め、実社会で活躍できる人材を育成します。また、2年次より**会計類型**と**経営情報類型**に分かれ、さらに専門性を高めています。

○情報システム科

ビジネス社会におけるデジタル人材（経営状況とデータを論理的に活用する力を高め）を育成します。特に、プログラミングやシステム開発をとおして、ICTスキルと課題解決能力を高めています。

- 両学科共に3年間の学びから得た資格を活用して商学・経営系等の大学進学をめざすとともに、事務系やサービス業を中心とした幅広い分野での就職を実現しています。

(2) 専門性を生かした課題解決型の探究活動（学科共通）

- 商業科目「ビジネス基礎」におけるビジネス探究プログラムの推進（1学年）

消費者の立場で見ていた身近なビジネス社会を経営者の立場で考え、問いを深め、新たなビジネスを発想するアクティブな授業を展開しています。

- 商業科目「課題研究」におけるテーマ別の探究学習（3学年）

「商品開発」「三重の観光研究」「ビジネスプラン提案」「ゲームアプリ制作」など、地域や地元企業・行政等と連携しながら、商業の専門性を活用して地域の課題を発見・解決する探究的な学びをとおして、ビジネス社会に貢献する人材を育成しています。

(3) 地域や産業界等と連携した取組

- 人権フィールドワーク（1学年）

地域の協力のもと、12分野に区分された社会課題（部落問題や障がい者差別等）を調査研究した後、報告会を実施し、人権感覚あふれる学校づくりを進めています。

- インターンシップ（2学年）

地元商工会議所と連携し、夏季休業中に多様な業種・職種にわたる就業体験や希望する大学等を訪問した後、報告会を実施し、生徒のキャリア発達の促進に努めています。

- 韓国世宗大聖高等学校との姉妹校交流（希望者）

三重県国際交流財団の支援を受け、相互訪問とホームステイ受入れ、ICTを活用した交流をとおして、言語、歴史文化、食、社会課題に関する相互理解を深めています。

(4) 部活動の振興

8割を超える生徒が部活動に取り組んでおり、スポーツや文化活動を通じて、個人やチームの目標達成に挑戦しています。運動部（10）・文化部（17）が活発に活動し、多くの部が全国レベルの成果をあげています。

令和5年度 津東高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

- 変化の大きいこれからの社会で、「自分らしくたくましく『未来を切り拓く力』（対話力・追究力・創造力・発信力）」を育成する学校
- 地域の進学校として「向学立志」の精神を大切にし、不断の進化と切磋琢磨に努め、地域の期待に応え続ける学校

2 学校の特色（普通科7学級）

(1) 類型制クラス編制によるきめ細かな学習指導、進路指導

単位制高校の特色を生かして多様な科目の講座を開設し、生徒一人ひとりの進路希望の実現をめざします。進路希望に応じて、Sクラスを3クラス、Fクラスを4クラスとする二つの類型制クラス編制をとっています。

<Sクラス>

- 1年次より国公立大学をはじめとする難関大学を強く希望する生徒で編制するクラスです。
- 3年間をとおして、国語、数学、英語で少人数講座や習熟度別授業を実施し、国公立大学等進学に向けた、高い学力を身につけていきます。2年次から「文系」と「理系」の二つに分かれ、それぞれの進路希望に応じた学習を進めていきます。
- Sクラス独自の行事として、夏季休業中の大学見学会や土曜補講を実施し、高い志と広い視野を持つよう意識しています。

<Fクラス>

- Fクラスは1年次で共通科目を学習し、2年次では「文系」と「理系」の二つの系列に、3年次には「国公立文系」「理系」「A型文系」「B型文系」の4つの系列から、自分の進路に最も適したものを選び、進路希望の実現を図ります。
- 土曜補講や大学見学会は、Fクラスの生徒については、希望者の参加となります。クラスを越えて切磋琢磨するよい機会となっています。

(2) 新しい探究活動「自分らしくプロジェクト」

「自分らしくたくましく『未来を切り拓く力』（対話力・追究力・創造力・発信力）」を育成するため、1・2年生の「総合的な探究の時間」において、新しい探究活動『自分らしくプロジェクト』に取り組んでいます。

- 「自分らしくプロジェクト」は個人研究です。自分の興味関心や好奇心、疑問等から、一人ひとりが自らテーマを設定し、「答えが一つでない問い」に対して『自分らしい答えを創る』経験をしていきます。
- 各クラスには多種多様な経歴を持った外部メンターの方に付いていただき、生徒に伴走していただいています。「『本気の大人』の『本気の伴走』」と呼んでいます。

(3) 充実した学校行事や部活動

- 体育祭やクラスマッチ等、生徒会執行部が中心となって、生徒自らが作り上げていきます。特に文化祭の一般公開は、たくさんの方に来場いただき、大変な盛り上がりを見せます。
- たくさんの部活動があり、約9割の生徒が部活動に励んでいます。全国大会や東海大会にも出場するなど、活発に活動しています。

令和 5 年度 津工業高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

校訓『質実剛健』のもと、「ものづくり、ひとづくり」を通し、「志、技、心」を育み、生徒の夢を実現し、次代の産業界を担う人材を輩出する学校

2 学校の特色（建設工学科、電気科、電子科各 1 学級、機械科 3 学級）

平成 29 年に創立 100 周年を迎えた長い歴史と伝統を有する工業高校です。生徒は、「質実剛健」を堅持しながら、教科学習、部活動や資格取得等の活動をとおして、基礎学力の向上、工業に係る専門知識・技術の習得等に取り組み、有意義な高校生活を送っています。本校では、4 つの学科を設置し、生徒が選ぶ道を支援しています。

(1) 専門教育

○建設工学科(2 年次から建築コースと都市システムコースに分かれます)

建築・土木に関する基礎的な知識・技術を習得し、さらに住宅・都市計画等に対する理解を深め、街づくり・地域づくりに参画できる人材を育成します。

○電気科

ライフラインの一つである電気エネルギーを担う電気技術者として、社会に貢献できる人材を育成します。

○電子科

身の回りの電化製品やロボットは、電子回路とコンピュータが組み込まれ、プログラムで制御しています。電子科では、その技術を習得し、地域の企業で活躍する人材を育成します。

○機械科

機械工業は、全ての産業の基盤です。これらを支える技術の変革が加速していく中、新しい時代に役立つ実践的な力を身につけることにより、勤労精神を重んじる工業人を育成します。

< 国家試験資格・検定資格等 >

本校では、次のような資格取得にも力をいれています。

第 1 種及び第 2 種電気工事士、第 3 種電気主任技術者、IT パスポート、工事担任者、2 級ボイラー技士、危険物取扱者、機械保全技能士、機械加工技能士、建築大工技能士、2 級建築・土木施工管理技士(学科試験)、測量士補 など

(2) 部活動

生徒の約 8 割が部活動に参加し、世界や全国レベルの大会でも顕著な成績を収めています。

硬式野球、軟式野球、テニス、ラグビー、サッカー、バドミントン、ハンドボール、陸上競技、バスケットボール、バレーボール、弓道、卓球、山岳、ヨット、美術、軽音楽、建設研究、電気研究、電子研究、機械研究、理科研究、人権サークル など

令和5年度 久居高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

校訓「意欲・誠実・創造」の理念のもと、学校生活の充実と確かな進路保障を通じて生徒・保護者・地域から信頼される魅力ある学校づくりを推進し、地域や社会に貢献する人材の育成をめざす学校

2 学校の特色（普通科5学級）

本校は昭和58年に創立され、「意欲・誠実・創造」の校訓のもと、今日まで調和のとれた人間性豊かな生徒の育成に取り組んでいます。創立当初より、生徒の進路希望は4年制大学進学から就職まで幅広く、平成9年度から単位制カリキュラムを実施することにより、生徒の多様なニーズに応える学校として生徒・保護者・地域の期待に応え、信頼される学校づくりを推進しています。

(1) 教育活動 「自律し、自立する大人へ」をモットーに生徒の成長をサポートします。

- ① 校訓の「意欲・誠実・創造」を實踐できる生徒を育む教育活動の推進
 - 基本的な生活習慣の定着・向上と規範意識の醸成を図り、社会生活において求められる力を育むとともに、互いを尊重する心、思いやりの心を育む生徒指導に取り組めます。
 - 学習習慣の確立・定着を通じて、社会生活の基盤となる学力の向上に取り組めます。
- ② 生徒の多様な進路希望に応じた選択科目と授業選択モデルの設定、少人数授業による一人ひとりの進路実現に向けたキャリア教育の推進
 - (5学級をスポーツコース1クラス+普通コース4クラス+チャレンジコース1クラスに展開)
 - スポーツコース**では、1年次より体育系大学への進学や実社会でスポーツに関わる人材育成を目標に、科学的トレーニング法など新しいスポーツ理論の科目を設定し、運動能力を生かした多様な進路希望が実現できるようサポートします。
 - 普通コース**では、2年次より「看護」「保育」「公務員」をはじめ、進路実現に適した教科目を配置した9つの授業選択モデルを設定し、モデルに沿った学習に取り組むことで多様な進路が実現できるようサポートします。
 - チャレンジコース**では、国公立大学、難関・中堅私立大学等への進路実現に向け、生徒の学習をサポートします。
- ③ 教育活動全体を通じた人権教育の推進
 - 人権が尊重される学校づくりの推進により、自己存在感、共感的人間関係、自己選択権自己決定権の育成を図ります。
- ④ 人間力の向上を図る取組の推進
 - 学校行事や部活動、生徒会活動、ボランティア活動等を通じて責任感、協調性、礼儀、マナーを身につけた生徒を育成します。

(2) 学校生活の充実

- ① 遠足、体育祭、文化祭、スポーツ大会、芸術鑑賞会、修学旅行等の学校行事を通じて、仲間と共に楽しい時間を共有することができます。
- ② 部活動も活発に活動しており、県大会・地区大会・全国大会で活躍するなど、充実した学校生活を過ごすことができます。
- ③ オーストラリア・ギラウィン高校との交換留学（9月受入・3月派遣）
 - ギラウィン高校との姉妹校関係は平成7年にスタートし、短期派遣留学プログラムを重ね、その関係を深めてきました。留学生の受入れと派遣は、本校生徒の英語力を培うだけでなく、海外への視野を広げ、国際的な分野への進路を切り開くきっかけにもなっています。

令和 5 年度 久居農林高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

少人数教育を生かし、地域に根ざした専門高校をめざします

- 「農業」「家庭」の専門性を生かし、地域社会を担う将来のスペシャリストを育成します
- 「生物」「環境」「生活」の情報発信基地として、地域に貢献します

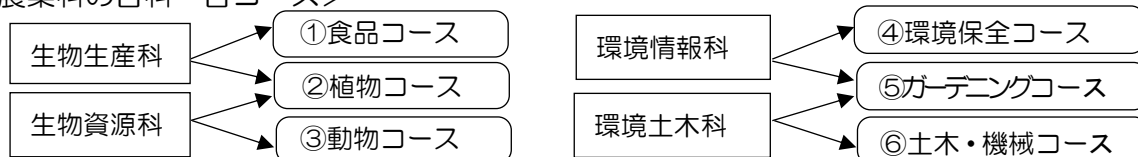
2 学校の特色（生物生産科、生物資源科、環境情報科、環境土木科各 1 学級、生活デザイン科 2 学級）

本校は明治 37 年三重県立農林学校として開校し、令和 6 年度には創立 130 周年を迎える歴史と伝統のある農業科と家庭科の専門高校です。農業科に 6 コース、生活デザイン科に 3 コースの計 9 コースを設置し、生徒のニーズに応じた多様で専門性を追究した学びができます。

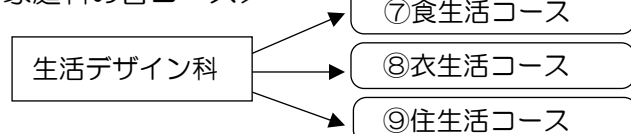
地域交流に積極的に関わり、令和 4 年度からは榊原地域の活性化に関わる事業に参加し、地元食材を活用したスイーツやランチメニューの開発に取り組んでいます。また、平成 22 年度より取り組んでいる「わくわく農林塾」は、地元の保育園児や小学生等を招き、本校の生徒が先生役となって実施する交流授業です。当時参加した子どもたちが本校に何人も入学しており、よき伝統となりつつあります。

(1) 学科とコースについて

<農業科の各科・各コース>



<家庭科の各コース>



(2) 各コースについて

- ①食品コース……………多様な生産物から自分たちで安全・安心な加工食品を生み出すスペシャリストをめざします。
- ②植物コース……………環境に配慮した安全・安心な野菜・果物のスペシャリストをめざします。
- ③動物コース……………命の大切さを基本とし、ペットから家畜まで幅広く動物のスペシャリストをめざします。
- ④環境保全コース……………自然の持つ多様な機能を理解し、環境保全活動に貢献できるスペシャリストをめざします。
- ⑤ガーデニングコース…花や緑に囲まれた生活空間を創造するスペシャリストをめざします。
- ⑥土木・機械コース……………地球環境を守り、快適な生活空間を創造するプランナー・エンジニアをめざします。
- ⑦食生活コース……………豊かな食生活を調理実習や食文化の視点から考えます。
- ⑧衣生活コース……………豊かな衣生活を服作りと服飾文化の視点から考えます。
- ⑨住生活コース……………豊かな住まいをものづくりと福祉の視点から考えます。

令和 5 年度 白山高校（全日制）の特色

1 めざす学校像

地域を愛する若者を育成し、地域の活性化に貢献する取組を行う学校

2 学校の特色（普通科 1 学級、情報コミュニケーション科 1 学級）

昭和 23 年に三重県久居高等学校（現・久居農林高等学校）家城分校として開校し、昭和 34 年に普通科・農業科・家庭科を設置する三重県立白山高等学校として独立しました。現在は、普通科と情報コミュニケーション科（商業科）の 2 学科が設置されており、少人数授業を行うなど一人ひとりにあった学びが柔軟にできる学校として、創立以来多くの卒業生を輩出しています。

本校のスクールポリシーは、「あなたの好きを見つけよう」です。生徒は毎日、自らの目標に向かって、学習活動や部活動などに活発に取り組んでいます。また、目標がまだ見つかっていない生徒は、教職員とじっくり話をしながら、自ら目標を定めていきます。

豊かな自然や地域の方のサポートなど教育的に恵まれた環境の下、地域を愛する若者を育成し、地域の活性化に貢献する学校をめざしています。

【校 訓】努力・誠実・強健

【重点目標】確かな学力と規範意識の育成、地域とともにある学校づくりの推進、生徒のための教職員組織づくりの推進

(1) 各学科の特色

＜普通科＞

○少人数制の授業を実践しており、2 年次から 2 つの類型に分かれます。

①**普通類型**では、基礎学力の徹底を図り、社会に出るための全般的な教養を身につけます。

②**福祉類型**では、福祉・介護分野への就職・進学や介護職員初任者研修の資格取得をめざし、専門的な実習や授業を行います。

＜情報コミュニケーション科＞

○1 年次では商業の基礎を学び、2 年次から 2 つの類型に分かれます。

①**メディア類型**では、パソコンなどのメディアを活用した情報処理や情報発信等の能力を身につけます。

②**観光ビジネス類型**では、簿記などの商業の学習、地域での体験学習や商品 P R などをおして、白山地域の観光やおもてなしの精神を学びます。

(2) 地域との 3 年間の協働（主に「総合的な探究の時間」を活用したキャリア教育）

○1 年次には、ICT 機器の活用能力を向上させ、調べ学習などを通し地域力（地域理解力や郷土愛）を育み、地域をみる多様な視点を身につけます。2 年次には、テーマを定めたグループに分かれ、地域の産業や特徴を探究します。3 年次には、普通科は年間をとおしたインターンシップで、情報コミュニケーション科は課題研究で、地域企業や職業人と触れ合う機会を設け、社会人として必要なスキルを学びます。本校での 3 年間のキャリア教育を通し、卒業後は地域で即戦力として活躍できる人材になることを期待しています。

令和 5 年度 みえ夢学園高校（定時制）の特色

1 めざす学校像

自分を見つめ、夢の実現に向けてチャレンジできる学校

【育みたい生徒像】

- 自分の持ち味を生かしながら、自立し、充実した社会参画ができる力を身につけた生徒
- 向上心を持って何事にも積極的にチャレンジする生徒
- 社会の一員としての自覚を持ち、自己の役割を果たすことができる生徒
- 進路実現に向けて、必要な基礎学力を身につけている生徒
- 心地よい人間関係を築くために、ルールやマナーを大切にしている生徒

2 学校の特色（総合学科：午前の部、午後の部、夜間部 各 1 学級）

○ 3 部制となっており、自分のスタイルに応じた時間で学習することができます。

午前の部… 8:45～12:10

- 社会福祉系列 : 介護福祉士の受験資格取得をめざします。
- 服飾デザイン系列 : 服飾に関する知識・技術を身につけます。
- 国際経営系列 : 英語検定や商業関係の資格取得もめざします。

午後の部…13:10～16:35

- 福祉サービス系列 : 社会福祉一般に関する素養を身につけます。
- デザイン・美術系列 : 造形・表現に関する素養を身につけます。
- ビジネス情報列系列 : 商業や情報処理の実務能力を身につけます。

夜間部……17:30～20:55

- ビジネスサービス系列 : 商業関係の資格取得もめざします。
- デザイン・工芸系列 : 工芸に関する知識・技術を身につけます。
- 文化教養系列 : 社会生活を送るために必要な教養を養います。

- 所属部の時間は必ず授業を受けますが、それ以外の時間の授業も受けられます。
- 通信制併修など多様な学び方を提供しています。他部の授業を受けるなど、さまざまな学び方により、3年間で卒業することもできます。
- 福祉関係、美術関係、服飾関係、商業関係、外国語関係など、特色ある多様な科目から選択し、学習することができます。（約 100 科目開設）
- 単位制で、自分の興味・関心や進路に応じて科目を選択します。そのため、選択科目に応じて、時間割は一人ひとり異なります。
- 基本的に 20 名以内の少人数講座で、誰もが学びやすいユニバーサルデザインの授業を行います。
- 外国につながるのある生徒への日本語指導を行っています。また、学習や生活上の困難さを克服する通級指導を行っています。
- スクールカウンセラー、発達障がい支援員などの多くの外部の専門家による支援を行っています。

津地域の県立高校卒業生(全日制)の進路状況(令和5年3月卒)

学校名	学科	四年制大学	短大	専門学校等	就職	その他	卒業生数
津	普通	263	3	2	0	49	317
		83.0%	0.9%	0.6%	0.0%	15.5%	100.0%
津西	普通 国際科学	290	8	2	1	14	315
		92.1%	2.5%	0.6%	0.3%	4.4%	100.0%
津商業	商業	68	24	69	110	4	275
		24.7%	8.7%	25.1%	40.0%	1.5%	100.0%
津東	普通	261	14	26	1	8	310
		84.2%	4.5%	8.4%	0.3%	2.6%	100.0%
津工業	工業	32	2	27	167	1	229
		14.0%	0.9%	11.8%	72.9%	0.4%	100.0%
久居	普通	67	25	85	41	6	224
		29.9%	11.2%	37.9%	18.3%	2.7%	100.0%
久居農林	農業 家庭	12	14	62	128	6	222
		5.4%	6.3%	27.9%	57.7%	2.7%	100.0%
白山	普通	5	8	12	29	0	54
		9.3%	14.8%	22.2%	53.7%	0.0%	100.0%
	情報 コミュニケーション	1	0	5	14	0	20
		5.0%	0.0%	25.0%	70.0%	0.0%	100.0%
普通科計 (普通科系専門学科含む)		886	58	127	72	77	1220
		72.6%	4.8%	10.4%	5.9%	6.3%	100.0%
専門学科計 (職業系専門学科)		113	40	163	419	11	746
		15.1%	5.4%	21.8%	56.2%	1.5%	100.0%
合計		999	98	290	491	88	1,966
		50.8%	5.0%	14.8%	25.0%	4.5%	100.0%

※上段は人数、下段は卒業生数に対する割合を表す

※「四年制大学」は大学校を含む

※「短大」は高専を含む

※「その他」は進学待機を含む

津地域の県立高校卒業生(全日制)の進路状況(令和4年3月卒)

学校名	学科	四年制大学	短大	専門学校等	就職	その他	卒業生数
津	普通	256	1	5	0	51	313
		81.8%	0.3%	1.6%	0.0%	16.3%	100.0%
津西	普通 国際科学	280	9	4	1	16	310
		90.3%	2.9%	1.3%	0.3%	5.2%	100.0%
津商業	商業	58	33	60	116	2	269
		21.6%	12.3%	22.3%	43.1%	0.7%	100.0%
津東	普通	245	15	27	4	15	306
		80.1%	4.9%	8.8%	1.3%	4.9%	100.0%
津工業	工業	38	6	16	176	2	238
		16.0%	2.5%	6.7%	73.9%	0.8%	100.0%
久居	普通	72	28	74	44	12	230
		31.3%	12.2%	32.2%	19.1%	5.2%	100.0%
久居農林	農業 家庭	10	9	70	138	3	230
		4.3%	3.9%	30.4%	60.0%	1.3%	100.0%
白山	普通	7	3	16	40	1	67
		10.4%	4.5%	23.9%	59.7%	1.5%	100.0%
	情報 コミュニケーション	3	2	2	26	1	34
		8.8%	5.9%	5.9%	76.5%	2.9%	100.0%
普通科計 (普通科系専門学科含む)		860	56	126	89	95	1226
		70.1%	4.6%	10.3%	7.3%	7.7%	100.0%
専門学科計 (職業系専門学科)		109	50	148	456	8	771
		14.1%	6.5%	19.2%	59.1%	1.0%	100.0%
合計		969	106	274	545	103	1,997
		48.5%	5.3%	13.7%	27.3%	5.2%	100.0%

※上段は人数、下段は卒業生数に対する割合を表す

※「四年制大学」は大学校を含む

※「短大」は高専を含む

※「その他」は進学待機を含む